

定額減税調整給付金システム入力約 565 時間を 0 分へ

古賀市では定額減税調整給付金の支払口座システム登録を外部委託や職員の手入力を行わず、RPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）を使って自動化しました。これにより約 11,300 件（約 565 時間）の入力作業が 0 分となる見通しです。

令和 5 年度に物価高騰緊急支援給付金事業の支払口座システム登録を RPA で自動化しており、職員がそのシナリオを約 2 時間で定額減税調整給付金用に作り替えました。

古賀市ではデジタル推進課がデジタル化・DX 化を各課に呼びかけており、今回は市税課と共同で業務削減を検討し、短い期間で実施しなければならない業務の自動化を実現しました。

現在、マイナポータルに口座登録をしている市民、約 6,800 人分のシステム登録が完了しており、今後、古賀市公式 LINE や紙で口座報告を行う市民、約 4,500 人分も同様に行う予定です。

【削減時間見込】

	件数	削減時間見込
完了分	約 6,800 件	約 340 時間
今後実施分	約 4,500 件	約 225 時間
合計	約 11,300 件	約 565 時間

※通常の手入力・・・2分/件、他の職員によるチェック・・・1分/件

※3分×11,300件=33,900分=565時間

※PRA・・・パソコンの操作を人に代わって実行するプログラム。主に複数のアプリケーションを横断する反復作業に利用される。実行ボタンを押すと作業が完了するまで無人で対応が可能。

※古賀市公式 LINE

<https://www.city.koga.fukuoka.jp/cityhall/work/kikaku/074.php>

※定額減税調整給付金（古賀市 HP）

<https://www.city.koga.fukuoka.jp/cityhall/work/shizei/018.php>

※物価高騰緊急支援給付金事業（古賀市 HP）

<https://www.city.koga.fukuoka.jp/cityhall/work/fukushi/080.php>

【問い合わせ先】

古賀市役所 デジタル推進課 担当：岡尾・松本

電話：092-942-1116